

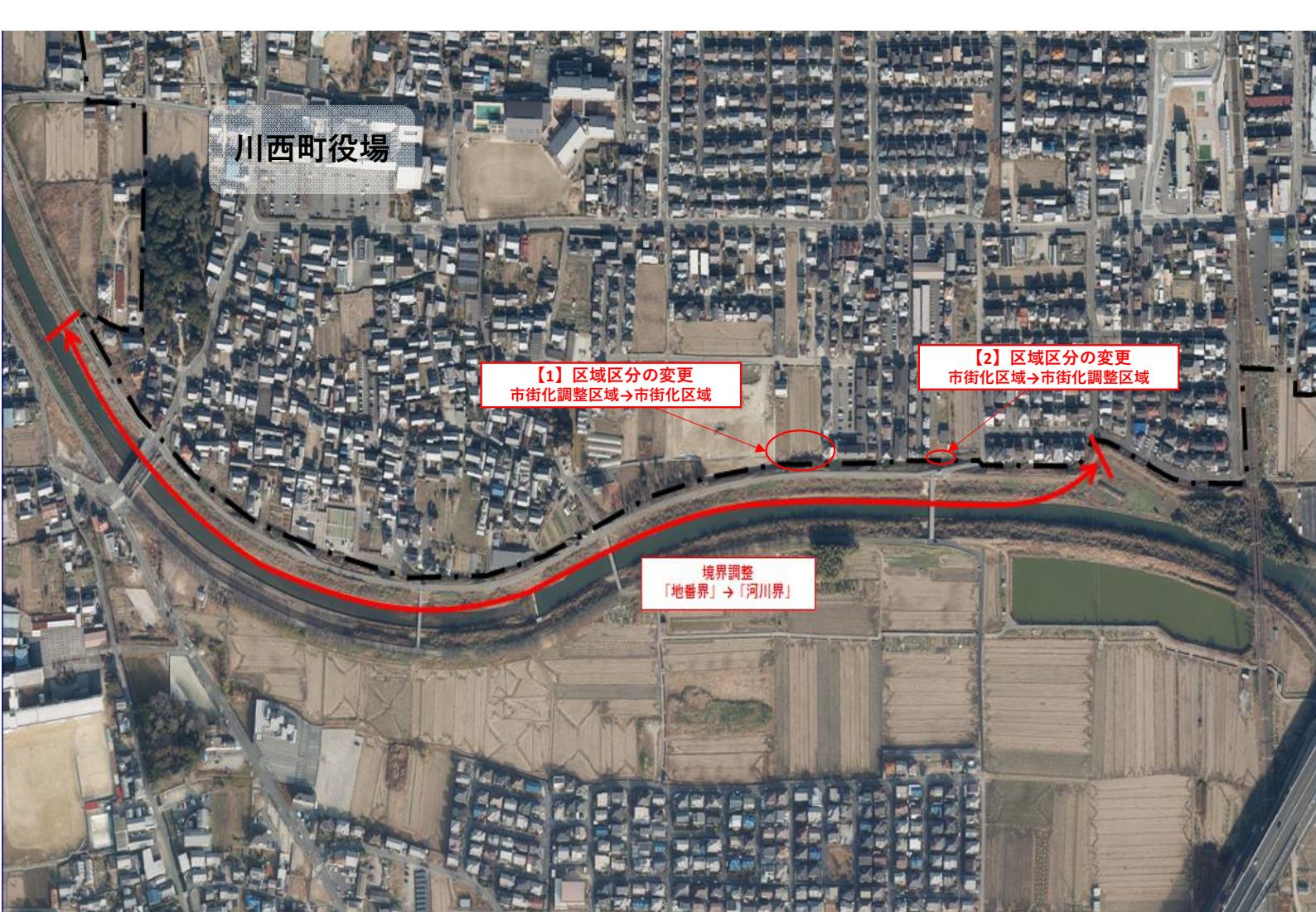
都市計画変更の概要

1. 大和都市計画市街化区域と市街化調整区域との区域区分の変更

【変更の経緯】

寺川右岸側の区域区分境界は「地番界」であるが、当初線引き前の河川改修により生じた土地で、隣地との一体利用を期待し払下げられた土地が、市街化調整区域となっている状態が散見される。

一体として土地利用が可能な状況にも関わらず、住宅開発の計画がなされる際、当該地のような土地がある場合に一体的な土地利用計画に支障が生じているので、区域区分の変更を行う。



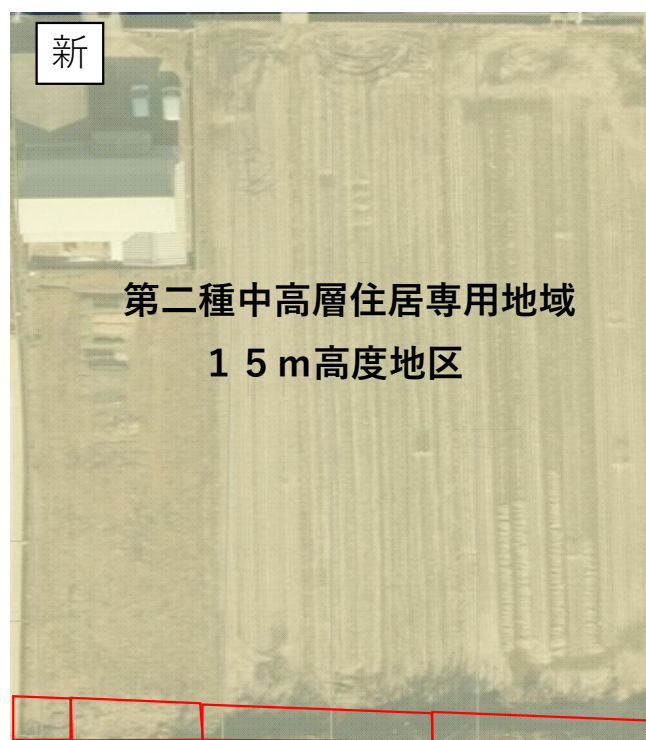
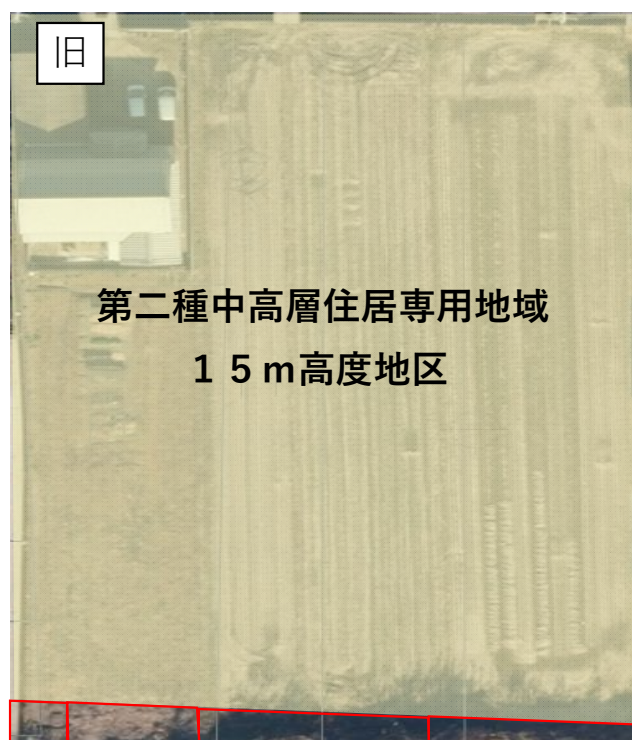
2. 大和都市計画用途地域・高度地区の変更

【変更の経緯】

上記区域区分の変更に伴い、用途地域、高度地区の変更を行う。

【新旧対照図】

【1】市街化調整区域→市街化区域



【2】市街化区域→市街化調整区域



【変更の内容】

【1】

都市計画の内容	現行	変更後
区域区分	市街化調整区域	市街化区域
用途地域	—	第2種中高層住居専用地域
建ぺい率/容積率	—	60%/200%
高度地区	—	15m

【2】

都市計画の内容	現行	変更後
区域区分	市街化区域	市街化調整区域
用途地域	第2種中高層住居専用地域	—
建ぺい率/容積率	60%/200%	—
高度地区	15m	—